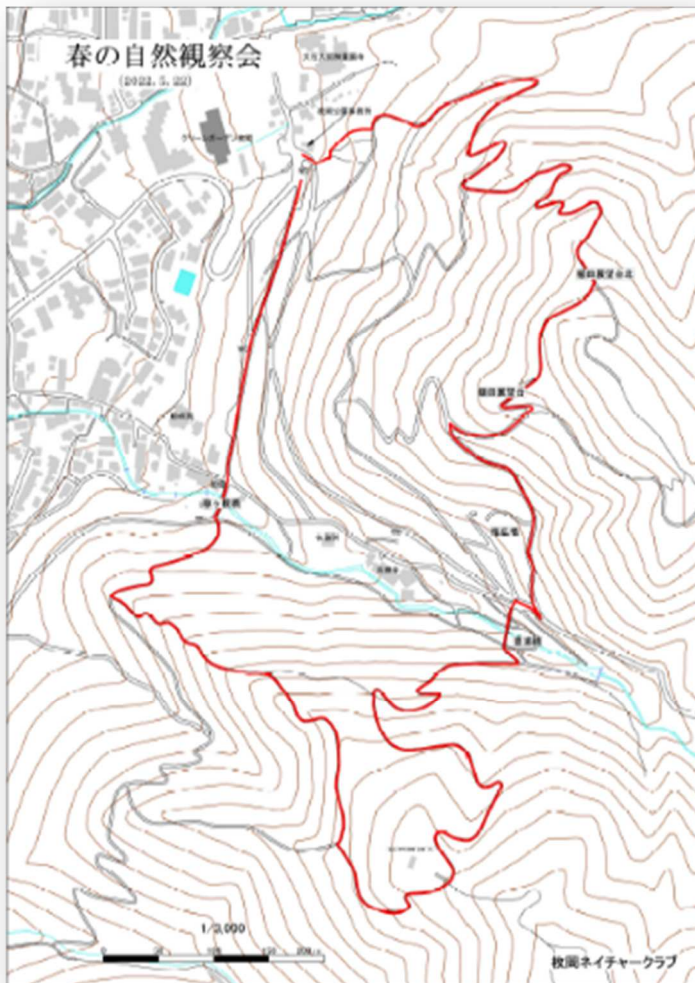


春の生駒自然観察会報告

1. 開催日時：2022年5月22日（日）9:30～15:00 晴れ
2. 枚岡公園管理事務所共催
3. スタッフ：石田、堺井夫妻、端、藤井、米田、木村 計 7 名
参加者：大人14名（男4、女10）、子供0名（男0、女0） 計 14 名
合計 21 名
4. 行程
9:00 枚岡公園管理事務所前 スタッフ集合
9:30 受付(検温、血中酸素濃度測定、手指消毒、健康チェック票記入)
9:40 挨拶(石田)、コース説明(木村)、注意事項(米田)、体操(端)後出発
10:35 中展望
11:40 額田展望台
11:45～12:45 さくら広場 昼食
13:45 枚岡展望台
14:30 椋ヶ根橋
14:40 振返り後解散
5. コース地図



6. 本日出会った主な生き物たち

- ◇ ヒマラヤシーダの球果確認
- ◇ イヌツゲの花
- ◇ アセビの去年と今年の実
- ◇ **キアシドクガの大発生乱舞(全山)**。今年はずごい。
- ◇ スギの解説 日本林業の代表樹木、日本の固有種
- ◇ クサイチゴの赤い実
- ◇ クヌギの樹皮
- ◇ ニワトコの実
- ◇ アワブキの葉と花序
- ◇ イヌシデの樹皮
- ◇ クスノキ ショウノウを採取した木 日本一の大木は鹿児島県蒲生の大楠
- ◇ センダンの花
- ◇ タツナミソウの花
- ◇ イヌビワの花?実?
- ◇ ウコギの花と若い実
- ◇ ガマズミの白い花が満開
- ◇ ハナイカダ(ヨメノナミダ)の実
- ◇ ウワミズザクラの葉
- ◇ ウツギの花
- ◇ エノキの若い実
- ◇ ヤマモモの若い実
- ◇ カキノキの花
- ◇ アオキの実
- ◇ ウラシマソウの葉
- ◇ シャシャンボの樹皮
- ◇ イボタノキの花
- ◇ ソヨゴの若い実
- ◇ シロダモの若葉
- ◇ キアシドクガの蛹
- ◇ イロハモミジの種
- ◇ クロガネモチの樹形
- ◇ ノブドウ
- ◇ サルトリイバラ
- ◇ ホタルカズラの花
- ◇ イタビカズラの蔓
- ◇ マユミの花
- ◇ アラカシ 照葉樹林の代表
- ◇ 下見(5/18)に確認したフナバラソウは確認できなかった。



キアシドクガ Wikipedia より



7. 参加者感想

- ・多くの方と楽しく歩けた。また、参加したい。
- ・まったり、ゆっくり歩くのがいい。管理事務所までの方がしんどかった。
- ・色々教えてもらったので、帰ってからおさらいして自分のものにしたい。
- ・よかったと思います。ありがとうございました。
- ・細かいところが見られてよかった。
- ・詳しい人にたくさん教えてもらってよかった。
- ・木の名前を覚えた。
- ・初めての参加。坂がたいへん。
- ・すがすがしく歩けた。最後に滑って尻もちついた。
- ・3月には花を教えてもらったが、一月でいろいろ変化していて楽しかった。
- ・良い天気の中、歩かせてもらってよかった。また、10年たったら思い出すと思います。
- ・2回目の参加。覚えているかは疑問。マイクが後ろまで聞こえなかった。
- ・満足しています。また、秋に参加したい。
- ・半スタッフとして参加させてもらいました。細かい所をフォローしてもらえた。

8. スタッフ振返り

- ・最後尾は離れる人が必ずいる。後ろの人は説明聞かずに後から聞いてくる。下見しといてよかった。
- ・14人のゲストは多いと思った。他のグループと区別できるように何か目印があればよいと思う。前回は養生テープを張ってもらった。皆さん満足して帰られたと思う。よかった。
- ・14人ひとまとまりとなって解説を聞くのは通路が狭く、密集しても仕方ないかな。
- ・受付、会計は、二人以上でやる方が確実。解説者を複数にすると密集も避けられ、解説者の負担も軽減していいのでは。
- ・スタッフとして参加させてもらえてよかった。
- ・木の説明は、名前だけでなくいろいろあるので難しい。
- ・参加者を15名までと絞っているのが全員まとまって聞いてほしい。実力のあるスタッフが増えればいいな。
- ・天気が良く無事、帰還できたので良かった。
- ・単独の参加者、年配の方が多い。口コミで参加される方が多い。
- ・秋にも参加して春秋の比較をしたい。

以 上
文責 木村